

低気圧に伴う降雨による防災情報（第3報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【警戒体制（砂防）】継続
災害対策支部【注意体制（道路）】設置

平成29年8月23日2:00現在、湯沢河川国道事務所管内の雨量観測地点で、時間雨量30mmを越えたため、災害対策支部【注意体制（道路）】を設置します。
大曲国道維持出張所管内の道路パトロールを開始します。
なお、「警戒体制（砂防）」は継続中です。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

路線	雨量観測点	時間雨量 2:00現在	連続雨量
<u>国道13号</u>	<u>金沢中野（横手市）</u>	<u>32mm</u>	<u>61mm</u>

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	8月22日 20時00分	8月22日 20時50分	—	—
道路	<u>8月23日 2時00分</u>	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈砂防〉 調査第一課長 木村 博英（内線351）

〈道路〉 道路管理課長 松田 道雄（内線431）